

メンテナンス部会の成長期

～活動の発展と拡散～



2013 年 10 月 9 日(水曜日) 建築家会館 1 階大ホール

CPD 2.5 単位

バブル崩壊後でも 1990 年代前半まではバブルの余韻も残っていましたが、それも尽きるといよいよ本格的に不況となり、建築業界も新築工事が激減します。そんな中で、世の中全体の省エネ・省資源の流れと相まって改修業界への参入が急増しました。既に「スクラップアンドビルドからメンテナンスへ」を標語として、出版やセミナーに活動していたメンテナンス部会も大いに活躍する事となりました。建築家としてのプライドとクライアントに対する責任感は、マンション改修業界における特異な存在として社会的にも認知されるようになりましたが、一方でこれらの活動は JIA の枠内には収まりきらず、JIA を飛び出して新たな組織へと発展して行く事になりました。

1988 年に技術部会のなかにメンテナンス分科会が誕生します。幾人かの先駆者たちがそれぞれの立場で、改修に重きを置き建築家としての活動を継続してきました。メンテナンス部会設立 25 周年の節目にあたり、これまでの部会長を務められた方々から当時のお話を伺うことで、メンテナンス部会のあゆみを紐解いてみたいと思います。第 5 代部会長を務められた柴田建築設計事務所の柴田幸夫氏に改修についての取り組みを振り返っていただきます。

●セミナー（メンテナンス部会設立 25 周年記念プロジェクト）

日 時：2013 年 10 月 9 日(水曜日) 18:00pm～20:30pm

会 場：建築家会館 1 階大ホール

東京都渋谷区神宮前 2-3-18

地下鉄 銀座線「外苑前」駅下車徒歩 5 分

定 員：100 名（先着順受付）

受講料：1,000 円（学生：無料）

講 師：柴田建築設計事務所 柴田幸夫氏

1. メンテナンス部会への参加
2. 部会の隆盛と活動の拡大
3. 柴田幸夫が考えたメンテナンスとは
4. その他
5. 質疑応答（意見交換）



古い建物をいつまでも使い続けるヨーロッパの街並み

主催：日本建築家協会関東甲信越支部メンテナンス部会

申込：下記の参加申込書にご記入のうえ 10 月 9 日(水)迄に FAX にて日本建築家協会までお申し込みください

申込先：JIA 日本建築家協会／関東甲信越支部／〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館（担当：菊地）TEL 03-3408-8291

参加申込書 ○印を付けてください

FAX 03-3408-8294

☐ プロフェッショナルのための技術セミナー		
氏 名	他 名	受講料：1,000 円
勤務先	Tel	Fax
所 属	☐ メンテナンス部会会員 ☐ JIA 会員 ☐ JASO 会員 ☐ marta 会員 ☐ 学生 ☐ その他	
JIA 会員番号	No.	